三菱電機トータルセキュリティソリューション“DIGUARD”システムの展開

前田卓志*　蓬田　仁†
三尾武史**
安藤暢彦***

Market Deployment of Total Security Solution “DIGUARD”

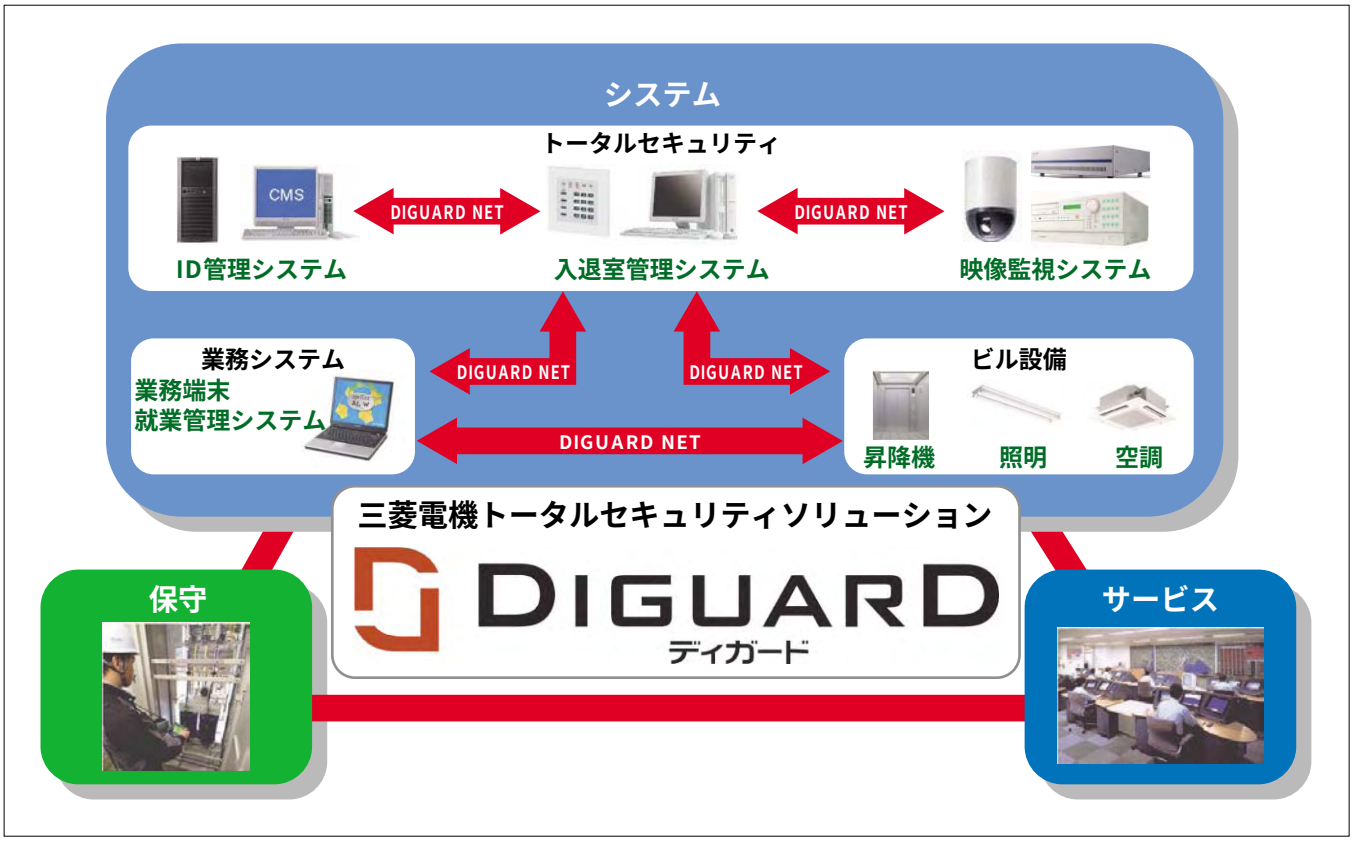
Takuji Maeda, Takeshi Mio, Nobuhiko Ando, Hitoshi Yomogida

要　旨

安全，安心に対する意識が高まる社会環境のなか，企業では機密情報の保護が重要な課題となってきている。機密情報の漏洩(ろうえい)や盗難などの事故が発生すると，経済的損失だけでなく，企業の社会的信頼を失墜させ，事業存続にさえ大きな影響を与えかねない。一方，個人情報保護法，不正競争防止法，日本版SOX法(金融商品取引法)などの機密情報管理の関連法令が整備されてきており，企業におけるコンプライアンス強化など，企業に求められるセキュリティ対策は複雑化，高度化している。

三菱電機では，複数のビジネスユニットの連携によって，営業面，技術面の強みを組み合わせだ“アドバンストソリューション”を展開しており，その一つとして個別のセキュリティ製品をトータルセキュリティソリューション“DIGUARD”(ディガード)として体系化した。これは，複数のセキュリティシステムが，セキュリティ構築プラットフォーム“DIGUARD NET”(ディガードネット)によって通信，情報共有することで，トータルシステムとしての新たな機能や価値を提供するものである。また，トータルシステム，保守，サービスの連携によって，顧客に最適なソリューションを提供する。

本稿では，トータルセキュリティソリューションの例として，入退室管理ソリューション及び映像監視ソリューションについて述べ，DIGUARDの将来展望についても述べる。



トータルセキュリティソリューション“DIGUARD”システムの展開

入退室管理システムの映像監視システムやID管理システムとの連携ソリューションをセキュリティ構築プラットフォーム“DIGUARD NET”によって実現する。システム間連携によって，セキュリティの強化や管理業務の効率化など新たな価値を提供する。将来はセキュリティだけでなく，業務システムやビル設備への適用や，保守や運用管理サービスにも展開する。

*本社(博士(情報科学))　**情報技術総合研究所　***稲沢製作所　†コミュニケーション・ネットワーク製作所